

平成28年度 中国地方建設技術開発交流会 質問及び回答

課題名：固化改良土を用いたフィルダム堤体の耐震補強技術（砕・転圧盛土工法）

発表者：(株)フジタ 建設本部 土木エンジニアリングセンター 福島 伸二

《質問》

工事費について実績データ（仮設費、材料費、施工費、規模など）や従来工法との経済比較事例があれば参考にさせていただきます。

《回答》

砕・転圧盛土工法による築堤土の費用は、施工規模により異なりますが、盛土規模10000m³以上を想定すると、盛立て土量ベースでおよそ7000～8000円/m³です。従来法では5500～6000円と想定されるものと比較すると高価ですが、工事に伴って発生する底泥土の処分が必要で土捨て場がなければ産廃処分となるので、この費用を考えると本工法が必ずしも高いとはならないと思います。いずれにせよ、本工法は築堤土が入手できない場合に採用されているので、従来法と比較は意味を持たないところもあります。